



PRIMERGY RX600 S6

はじめにお読みください



納品物

□ ドキュメント

- 『はじめにお読みください-PRIMERGY Server RX600 S6』リーフレット
- 『Overview & Installation』DVD ブックレット (ServerView Suiteを参照)
- 『安全上の注意』マニュアルServerView Suite DVD2 (ServerView Suiteを参照)
- 保証書

□ ServerView Suite

- 『Overview & Installation』DVD ブックレット :
サーバの設定と初期インストールのためのクイックガイドです。
- ServerView Suite DVD1 :
Fujitsu サーバインストールソフトウェア(ServerView Installation Manager)、管理ソフトウェア(ServerView)、保全ソフトウェアなどが用意されています。
- ServerView Suite DVD2 :
PRIMERGY サーバファミリーの最新のマニュアルがすべて収録されています。

□ ハードウェア

- PRIMERGY サーバ RX600 S6

i 選択したオプションにより、お客様の納品物は記載された内容と異なる場合があります。
輸送中の破損を見つけた場合は納入業者に、パッケージの内容が納品書と一致しない場合は担当営業員に直ちに連絡してください。

作業を始める前に

□ 最新情報について

製品の最新マニュアルは、以下のURLをご覧ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/manual/>
 マニュアルなどに記載されていない他の留意事項については、以下のURLに掲載されている場合があります。
 製品のご使用前に、必ずご覧ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

□ 設計構築に必要な情報について

サーバの導入・システム構築などの設計構築に必要な情報については、「PRIMERGY」ページの「技術情報」(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/technical/>)をご覧ください。

□ 納品物を確認する

『納品物』をご覧になり、梱包物がすべてそろっているか確認してください。

□ 『安全上の注意』を確認する

添付の『安全上の注意』には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に取り扱ってください。また、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

□ サポート&サービス

PRIMERGYに関する最新の情報や、製品・サービスに関するお問い合わせ、修理などにつきましては、添付の『サポート&サービス』をご覧ください。

サーバ本体のラックへの搭載

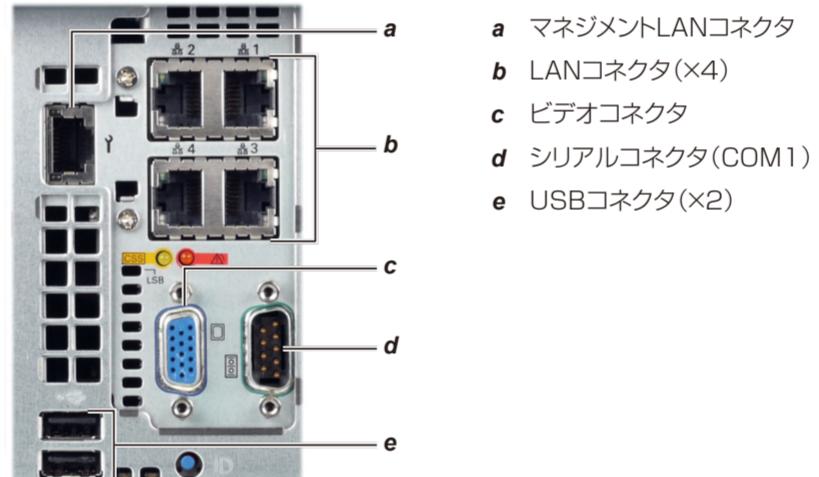
ラックの取り付けについては、ラック取り付けキットに付属されている取り付け説明書を参照してください。

外部装置用のコネクタ

外部装置用のコネクタは、サーバ本体の背面にあります。オプション品やインストールされている拡張カードによっては、他のコネクタもついています。標準コネクタは記号で示され、色で分類されているものもあります。

i 接続する装置によっては、別途、専用のソフトウェア（例：ドライバなど）が必要になります。
詳しくは、各装置の取扱説明書をご覧ください。

● サーバ背面



● サーバ前面



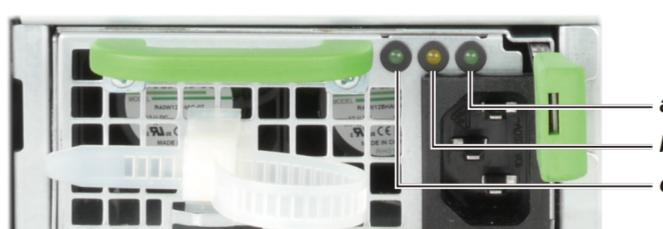
電源ケーブルの接続

i 本サーバには、ホットプラグ電源ユニットが2台搭載されており、冗長電源供給が可能です。
AC冗長構成の場合は、電源ユニットのうち2台をAC主電源に接続し、残りの電源ユニット2台を別のAC電源（UPSなど）に接続してください。

・ 主電源の電圧は、100V~127V、200V~240Vの範囲でサーバが自動調整します。

- 電源ケーブルを、サーバ本体背面の電源コネクタに接続します。
- 主電源プラグを、ラックの電源タップに接続します。
- 電源ケーブルを、サーバ本体背面のケーブルクランプで固定します。

● ホットプラグ電源ユニットのランプ



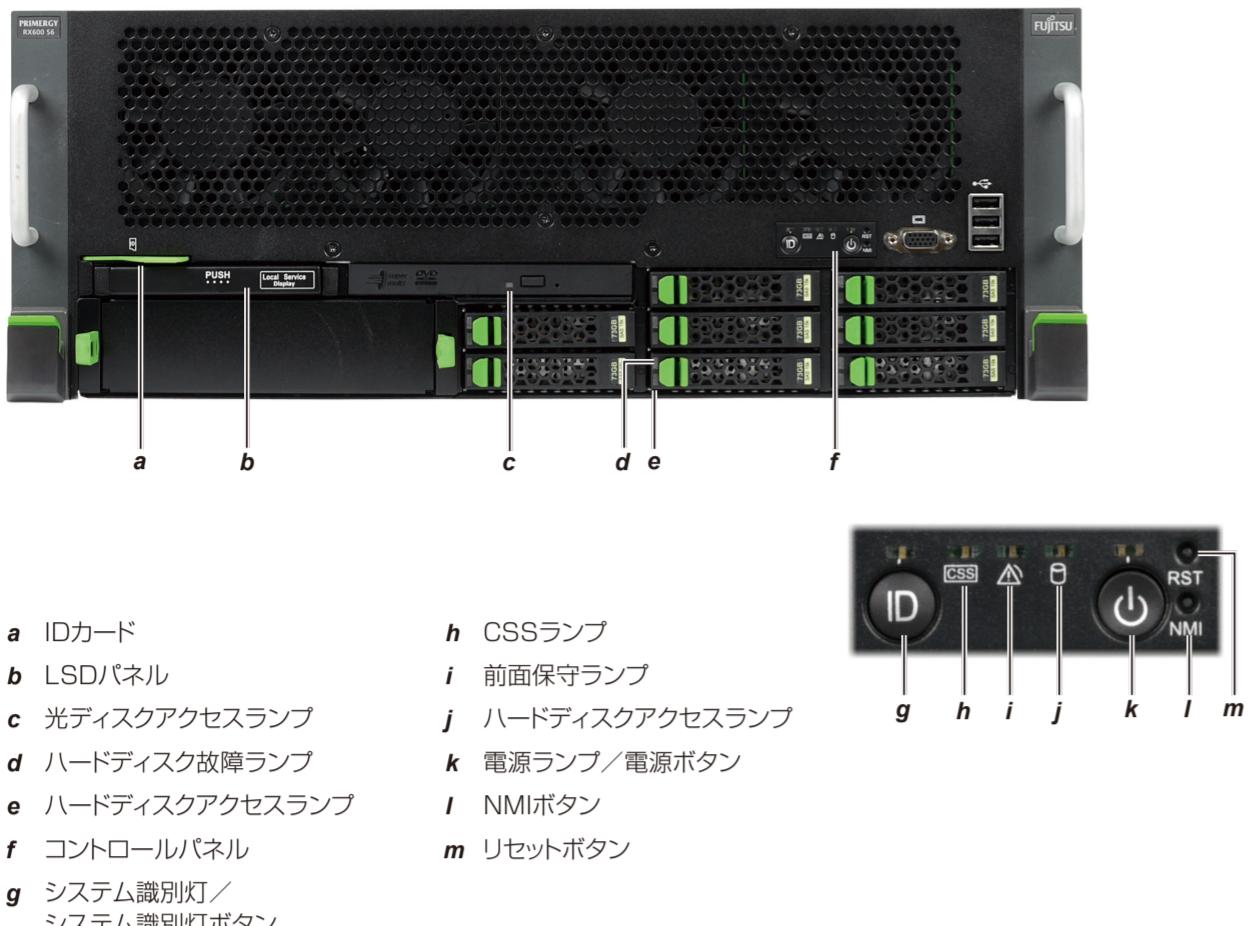
a: AC電源ユニット入力状態表示ランプ
b: PSU故障および警告表示ランプ
c: DC電源冗長表示ランプ

ホットプラグ電源ユニットの各ランプは、状態に応じて次のように点灯／点滅します。

| ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 |
|----------------------------|------|----|-------------------------------------|
| a AC電源ユニット入力状態表示ランプ | 緑 | 点灯 | 電源ユニットにAC電源が供給されています。 |
| | | 点滅 | 電源ユニットにAC電源が供給されていません。 |
| b PSU故障および警告表示ランプ | オレンジ | 点灯 | 電源ユニットの故障を検出しました(電源ユニットが停止します)。 |
| | | 点滅 | 電源ユニットの警告を検出しました(電源ユニットは継続して稼動します)。 |
| c DC電源冗長表示ランプ | 緑 | 点灯 | 電源ユニットが稼動しています。 |
| | | 点滅 | 電源ユニットはコールドスタンバイ中です。 |

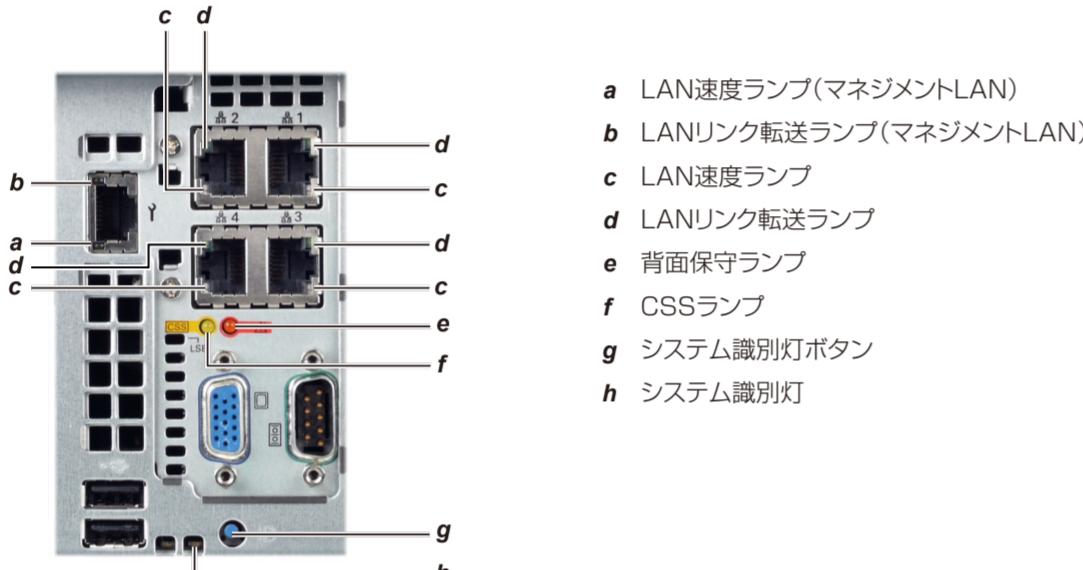
各部名称とランプ

● サーバ前面



i IDカードには、部品名(型名)とシリアル番号が記入されています。

● サーバ背面



ランプの状態について

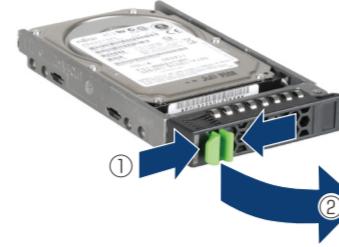
| 前面 | 背面 | ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 | |
|----------|----------|------------------------|------|----|---|------------------------|
| c | | 光ディスクアクセスランプ | 緑 | 点灯 | 光ディスクにアクセスしています。 | |
| d | | ハードディスク故障ランプ | オレンジ | 消灯 | 異常はありません。 | |
| | | | | 点灯 | 内蔵ハードディスクユニットが故障している、または正しく取り付けられていません。 | |
| | | | | 点滅 | データのリストア中、または内蔵ハードディスクユニットを識別中です。 | |
| e | | ハードディスクアクセスランプ | 緑 | 点灯 | ハードディスクにアクセスしています。 | |
| | | | | 消灯 | ハードディスクにアクセスしていません。 | |
| g | h | システム識別灯 | 青 | 消灯 | システム識別中ではありません。 | |
| | | | | 点灯 | システム識別中です。システム識別灯ボタンが押されたか、「ServerView」上で「システム識別灯表示」がクリックされました。 | |
| h | f | CSSランプ | 黄 | 消灯 | 異常はありません。 | |
| | | | | 点灯 | CSS部品の故障の予兆を検出しました。 | |
| | | | | 点滅 | CSS部品の故障を検出しました。 | |
| i | e | 保守ランプ | オレンジ | 消灯 | 異常はありません。 | |
| | | | | 点灯 | 故障の予兆を検出しました。 | |
| | | | | 点滅 | 故障を検出しました。 | |
| j | | ハードディスクアクセスランプ | 緑 | 点滅 | 内蔵ハードディスクユニットにアクセスしています。 | |
| k | | 電源ランプ | 緑 | 点灯 | サーバの電源が入っています。 | |
| | | | | 点滅 | サーバはスタンバイモードです。 | |
| | | | オレンジ | 点灯 | サーバは電源がOFFの状態です。 | |
| | | | 黄 | 点灯 | サーバにパワーオンディレイが設定されています。 | |
| a | | LAN速度ランプ(マネジメントLAN) | 緑 | 消灯 | 10Mbpsでコネクションを確立中です。 | |
| | | | | 点灯 | 100Mbpsでコネクションを確立中です。 | |
| b | | LANリンク転送ランプ(マネジメントLAN) | 緑 | 点灯 | リンクを確立中です。 | |
| | | | | 消灯 | リンクが確立されていません。 | |
| | | | | 点滅 | 転送中です。 | |
| c | | LAN速度ランプ | 緑 | 点灯 | 100Mbpsでコネクションを確立中です。 | |
| | | | | 黄 | 点灯 | 1000Mbpsでコネクションを確立中です。 |
| | | | | 消灯 | 10Mbpsでコネクションを確立中です。 | |
| d | | LANリンク転送ランプ | 緑 | 点灯 | リンクを確立中です。 | |
| | | | | 消灯 | リンクが確立されていません。 | |
| | | | | 点滅 | 転送中です。 | |

詳しい内容、およびエラーの対処方法については、「ServerView Suite DVD 2」に収録されている「オペレーティングマニュアル」をご覧ください。

内蔵ハードディスクユニット／内蔵ソリッドステートドライブユニットの取り付け

i 本サーバには、2.5インチタイプの内蔵ハードディスクユニット、または、内蔵ソリッドステートドライブユニットを、最大8台まで取り付けることができます。

- 内蔵ハードディスクユニット、または、内蔵ソリッドステートドライブユニットのロックを解除します。緑色のタブを押しながら(①)、ハンドルを矢印方向に開きます(②)。



- 内蔵ハードディスクユニット、または、内蔵ソリッドステートドライブユニットを、突き当たるまでゆっくりと差し込みます。

- ハンドルを矢印方向に戻して固定します。



OSを新規にインストールする

Windows、またはLinuxを新規にインストールする場合は、ServerView Installation Manager(SVIM)を使用します。詳しくは、「ServerView Suite ServerView Installation Manager」をご覧ください。なお、Linuxの場合は、SVIMを使用する前にインストールDVDを作成するなど、準備が必要です。

インストールの前にServerView Suiteに関する留意事項を必ずお読みください。

「PRIMERGYにおける留意事項」ページの「PRIMERGY ServerView Suite DVD」(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>)にて提供しております。

□ Windowsの新規インストール

SVIMでインストールを行います。

□ Linuxの新規インストール

- インストールDVDを作成します。

インストールDVDは、RHN (Red Hat Network) からダウンロードして作成します。

i RHNへの登録については、「Red Hat Network、サブスクリプションの登録方法」(<http://www.redhat.co.jp/FAQ/regist.html>)をご覧ください。

- RHNにログインします。

- ISOイメージの公開サイトページを開きます。

インストールするディストリビューションを選択してください。

- Binary DiscのISOイメージをダウンロードします。

RHNの画面に、MD5チェックサムが表示されています。

ダウンロードしたISOイメージのチェックサムが正しいか確認してください。

- ISOイメージから、インストールDVDを作成します。

□ VMwareの新規インストール

インストールメディアは、ヴィエムウェア株式会社のサイト(<http://www.vmware.com/jp/>)よりダウンロードしてください。

i ダウンロードを行うためには、ライセンス取得が必要となります。詳しくは、「お客様登録とライセンス取得のご案内」*をご覧ください。また、製品をご使用になる前にSupportDeskへの登録をお願いします。

* VMwareバンドルタイプをご購入のお客様は、同梱されています。それ以外のお客様は、ソフトウェア製品をご購入いただく必要があります。

VMwareのインストール方法、および使用時に留意すべき事項については、VMwareの「ソフトウェア説明書」(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/>)をご覧ください。